

【 5月から運用される気象警報に関する説明 】

5月(5月29日)から新たな防災気象情報の運用がはじまります。大雨警報の場合、対象となる災害の種類に応じて「大雨(土砂災害)」や「大雨(浸水害)」などの表記は引き続き行われます。

表記方法の主な変更点は、情報の分かりやすさを向上させるため、避難の目安となる「警戒レベル(数字)」が必ず名称の先頭に付与されるようになったことです。

新しい表記の具体例

危険度が高い順に、以下のような名称で発表されます。

- 警戒レベル5:大雨特別警報(土砂災害、浸水害など)
- 警戒レベル4(新設):大雨危険警報(土砂災害)、大雨危険警報(浸水害)
- 警戒レベル3:大雨警報(土砂災害)、大雨警報(浸水害)
- 警戒レベル2:大雨注意報(土砂災害)、大雨注意報(浸水害)

その他の主な変更点

- 「土砂災害警戒情報」の名称変更:これまで警戒レベル4相当として単独で発表されていましたが、今後は「レベル4 土砂災害危険警報」に名称が統一されます。
- 「洪水警報」の廃止:河川の氾濫に関する情報は整理され、従来の洪水警報は廃止となります。大河川は「氾濫」、中小河川の氾濫リスクは「大雨」の情報で発表されるようになります。詳しい名称の区分や発表基準については、[気象庁:新たな防災気象情報について](#) をご確認ください。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			



警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます



河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります(特別警報の新設など)